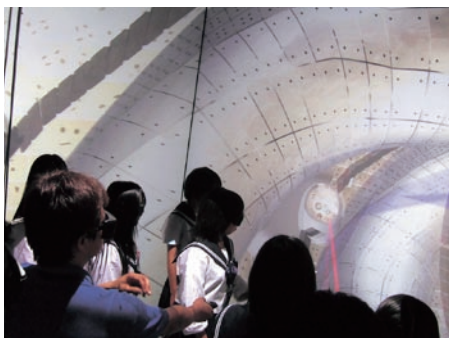
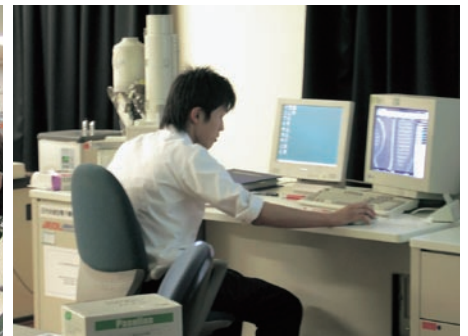
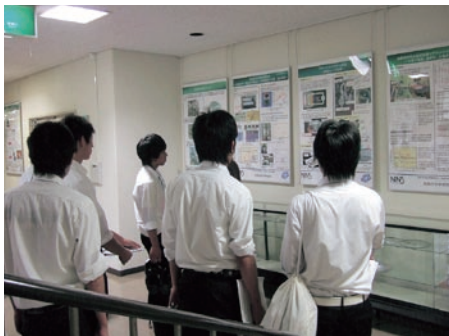


## 事前講義の感想

- パンフレットをはじめにもらって内容を見た時は、とても難しそうという印象でしたが、とても分かりやすく説明してくださったので、理解できました。
- 難しい研究は欧米で発達しているという勝手なイメージがあったけど、日本人や日本も活躍していてすごいと思いました。
- 核融合が実現したら、本当にエネルギー革命になるんじゃないかと思った。
- 原子力発電は教科書に書いてあるけど、それよりも優れているかもしれない核融合発電については書かれていないので、もっと注目してもらいたいと思った。
- 核融合でのエネルギーの生産方法が確立すれば、火力発電による温暖化や危険性の高い原子力発電も必要なくなるので、ぜひとも早く実現してほしいです。そのためにも、僕たちの世代が努力する必要があるので、少し核融合関係の仕事に興味がわきました。
- 人間の手で太陽を作るというのがなんかカッコいいと思いました。
- はじめは「プラズマ」と聞いたときには、よくわからない言葉であることもあって、難しいのでは？と身構えていましたが、講師の先生のお話はとても分かりやすく、順を追って丁寧に説明していただいたので、きちんと理解できたと思います。



## 実習・見学の感想

- バーチャルリアリティはゲームや映画を面白くするだけでなく、物理の三体問題を解いたり、医療で活用したり、中に入れない核融合について観察できたりと、これからの研究において非常に大きな役割を果たすのだと分かりました。
- 今度は実際に実験が行われているときに見学したいと思った。
- 身近なものでプラズマを発生させられることを知って、プラズマはそこまで遠い存在ではないことを知りました。
- LHDの装置の大きさに驚き、また、それでもまだ核融合を行うのは無理だということを知り、その難しさを感じました。
- 装置を作るためには、プラズマの熱に耐えるための合金や超電導コイルを作ることもやらなくてはならないので大変だと思った。
- 核融合はなんだか世界を救いそうな気がした。もしかしたら、自分もこの道に進むかもしれない。
- 電子レンジは食べ物を温められるくらいしか知らなかったから、同じもので陶器や鉄が作れるのが驚いた。電子レンジは思った以上に便利だった。

